

提案：技術部会テーマ

# どうする、日本の技術？

2023年2月15日

技術部会

望月 晃

# 技術部会活動の提案

- 1, DFのメンバーは日本の産業界をリードしてきた企業、大学などの知者の集まりである
- 2, 現在、世界政治、経済の混乱の中で、日本の技術をどうする？のテーマは喫緊の課題と考える
- 3, 日本の技術に焦点を合わせれば、文部科学省の科学技術基本計画や経済産業省、経団連などからも我が国が、優位性を持つ「産業」「技術」の戦略的強化が計画されている。  
しかし、それらはどうも、我々産業人から見るとしっくりこない部分がある。
- 4, DFのメンバーで「どうする、日本の技術？」で議論し、自分たちなりに納得できる考えを整理してみたい。
- 5, アウトプットとしては小冊子にまとめる。  
期間は2年間

# 技術部会での活動内容

## • 技術部会の活動フロー



### 知者の集まり

- 半導体技術
- 情報技術
- EV技術
- 金融システム技術
- バイオ、医薬品技術
- エネルギー技術
- 航空宇宙技術
- 先端素材、材料技術



### テーマサロン

- 講演会
- 勉強会



### 技術部会報告

- 各テーマ報告



どうする、日本の技術



どうする？  
日本技術  
各テーマまとめ  
重要技術動向  
小冊子作製

# 知者の集い

- DFのメンバーから、各分野の有志により、集いを設けて、どうする？日本の技術のテーマ議論していただく
- 日本として重要技術の抽出と、DFのメンバーとしての優先付けを行いたい
  
- 参考（切り口）
- ①世界をリードできる技術
- ②持ち続けるべき技術
- ③産業の繁栄のための必須技術

# 知者の集い（具体案）

## 計画：知者の集いを！

### DFメンバーの知見を集める

### 候補者

非技術分野  
エネルギー分野  
食料分野  
情報技術  
バイオ、医薬品分野  
半導体分野  
自動車分野  
化学分野  
先端素材分野  
宇宙、ロケット分野  
その他

- 真弓博司
- 浅野応孝
- 守屋雅夫
- 赤堀智行
- 森山健一
- 山之内憲夫
- 七五三木俊幸

# 知者の集まり（議論の方向性）

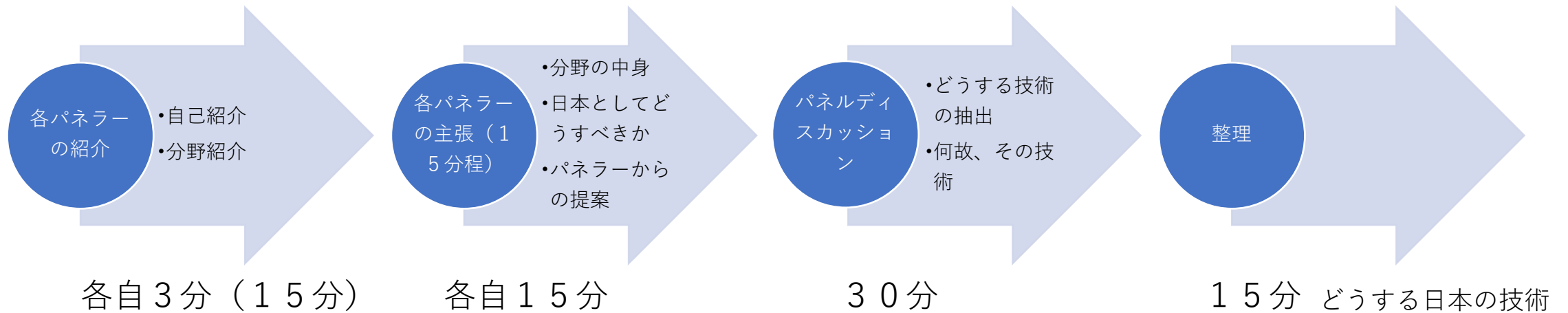
## 技術のくくり

- 世界をリードできる技術
- 持ち続けるべき技術
- 産業繁栄のための技術

## 技術内容

- 半導体材料—Si, SiC, GaN, 3Dなど
- 量子コンピュータ
- 情報セキュリティー
- 希少資源
- 医薬
- クリーンエネルギー
- EV-電池事業
- 鉄鋼
- 金融システム

# 知者の集まりの議論の進め方



パネラー：5人/回（二回分けて議論）合計10人  
事務局：まとめ、

# 参考

- 内閣府：統合イノベーション戦略  
<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/2022.html>
- 文部科学省  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/html/hpaa202201/1421221\\_00018.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpaa202201/1421221_00018.htm)
- 通産省2022年度経済産業省における科学技術・産業振興施策  
[https://www.jarec.or.jp/29th\\_jarec\\_symposium/pdf/keisansyo.pdf](https://www.jarec.or.jp/29th_jarec_symposium/pdf/keisansyo.pdf)
- 経団連  
<https://www.keidanren.or.jp/policy/2022/089.html?v=p>
- その他民間シンクタンクレポート